

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	人権地域フォーラム開催事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人権課		
総合計画体系			根拠法令計画など	人権教育および人権啓発の推進に関する法律		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成	4年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終期	未定
(小項目)	人権					
施策	1	人権の尊重				
基本事業	1	人権行政の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民及び板野郡五町住民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	フォーラムを通して、一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権が尊重される社会の実現に向けて「共に学び、共に考える」人権尊重のまちづくりを目的として開催する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		参加人数	180	210	230	240	250	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決を図り、差別のないまちづくりを推進するためには、広域的な教育・啓発を図る必要があるため、鳴門市と板野郡5町の共催で開催し、地域に根ざした人権啓発の在り方を共に学び共に考えるため、パネルディスカッション形式で人権問題研修会を実施した。 日時 平成24年8月2日(木) 13:30～16:30 場所 鳴門市地域地場産業振興センター						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	アンケートへの回答数	168	191	230	240	250	枚
	2	アンケート調査に参加いただき、フォーラムの内容について理解できた・ほぼ理解できたと答えた構成比	94.1	94.8	100	100	100	%
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	参加人数		280	254	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			121.0	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		312	298	287	287	287	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	152	152	152	152	152	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
一般財源		160	146	135	135	135		
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		1,143	1,143	1,143	1,143	1,143	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		1,455	1,441	1,430	1,430	1,430	千円	

【事務事業名：人権地域フォーラム開催事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	2013年8月9日(金)、13時30分から、うずしお会館(旧鳴門地域地場産業振興センター)において、「ひとごと」から「わがこと」へをキーワードに、パネルディスカッション形式で、パネリストや当日参加者からの意見を聞きながら、一人ひとりの人権意識を磨く「語り合いの学習」を開催する。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	同和問題への関心が薄れつつある現状で、同和・人権問題への関心を深めていくためにも本事業は必要である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 人権の尊重 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	市内外から多数の参加者があり、お互いに意見を述べ合う「語り合いの学習」が実現されており、差別のないまちづくりという事業目標の達成に有効である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	なお一層、鳴門市民が「出会いの場」「交流の場」に参加いただき、他者とつながっていてもらえるよう努める。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				